

グッドデザイン賞に選ばれたフクシンの「%PERCENT」



手袋・靴下 好みの配色に

フクシンなど県内4件

グッドデザイン賞

日本デザイン振興会が主催する「2017年度グッドデザイン賞」に、フクシン（東かがわ市）の手袋・靴下「%PERCENT」

受賞。県内ではこのほか、ゴールド工芸製作所（高松市）の軽量で耐水性の高い木製食器「NPシリーズ」と、未来機械（同）の太陽光パネルの表面を全自动で清掃するロボット「ミライ」が選ばれた。

川上板金工業所は、自社の屋根材の強度を高めることで、積雪や太陽光パネルの重荷、台風の風圧への耐性を向上させた。軽量で施工費が安い点も評価のポイントとなつた。

フクシンの手袋・靴下は、自分好みの2色の割合を指定して配色できる。伸縮性を生かしたフリーサイズで、肌になじむ裏起毛を使用。機能性とデザインを両立した点が評価された。

同社の福崎一郎社長は「非常にうれしい。デザインをプラスすることで、今後も心躍るような商品を提供していく」と話した。

業績修正

13日

▼四国化成工業＝17年4～9月期・連結 修正後の業績予想は、売上高249億2千万円（17年3月期決算発表時予想比4.7%増）、経常利益42億2千万円（同24.1%増）、純利益28億7千万円（同24.8%増）。

化学品事業は円安で収益性が向上するとともに、ファインケミカルの販売が伸びた。建材事業はエクステリアの販売が好調に推移した。

5日まで、東京・六本木の東京ミッドタウンで開かれる展示会で紹介される。

受賞作品は11月1日から